

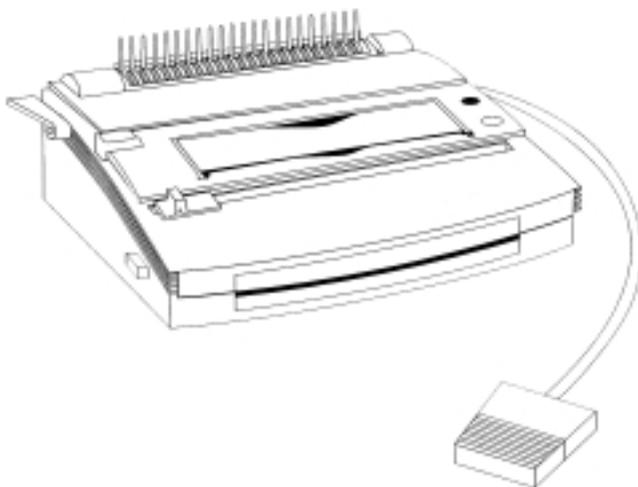
取扱説明書

DOCUBIND

P400

ドキュバインド

GDBP400



GBC 日本ジ・ピー・シー株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL.03(5351)1801

はじめに

このたびはGBC製品をお買い求めいただき、ありがとうございます。
GBC「ドキュバインド」はいつでも、だれでも、簡単にきれいな製本を仕上げることができるコンパクトサイズの製本機です。
ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みいただき末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書は必ず保管してください。

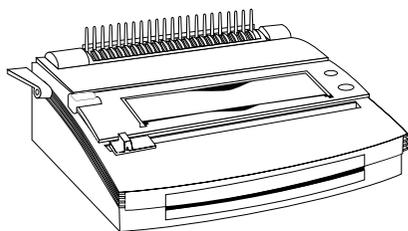
目 次

内容物の確認	1
ご使用上の注意	2
各部の名称と働き	4
ご使用の前に	6
操作手順－パンチ	6
操作手順－バインド	9
操作手順－追加差し替え	11
製品仕様	11
こんなときは	12
保証とサービス	

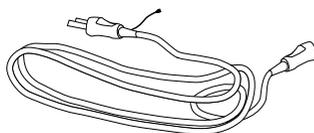
内容物の確認

下記のとおり、本体及び付属品が同梱されていることを確認してください。後述のセット方法にしたがって組み立ててご利用ください。

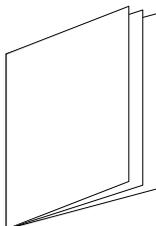
マシン本体



電源コード



取扱説明書（保証書）



フットスイッチ



ご使用上の注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろ絵表示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



警告



濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたり、しないでください。
火災、感電の恐れがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
感電や思わぬけがをする恐れがあります。



万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。
火災、感電の恐れがあります。



注意



本機はプラスチックリングを使用して綴じる製本機です。プラスチック製本以外の目的に使用しないでください。OHPシートやタック紙などは絶対にパンチなさないでください。
故障の原因になります。



リングホルダーに手を当てないでください。
思わぬけがをする恐れがあります。



リングオープナーの上に手を置かないでください。オープナーハンドルと連動して動きますので注意してください。
思わぬけがをする恐れがあります。



本機は重量がありますので、水平で安定した場所に設置してください。また、使用するテーブルや机は丈夫でしっかりしたものを使用してください。
けがをする原因になることがあります。



移動の際は、必ずベース(底部)を両手で持ってください。
ハンドルやカバー部を持ちますとけがをする原因になることがあります。



本機の上に物を置かないでください。
けがをする原因になることがあります。



落としたり、ぶつかけたりしないでください。
故障の原因になります。



冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。
火災、感電の恐れがあります。



本機に水などをかけないでください。
火災、感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
火災、感電の恐れがあります。

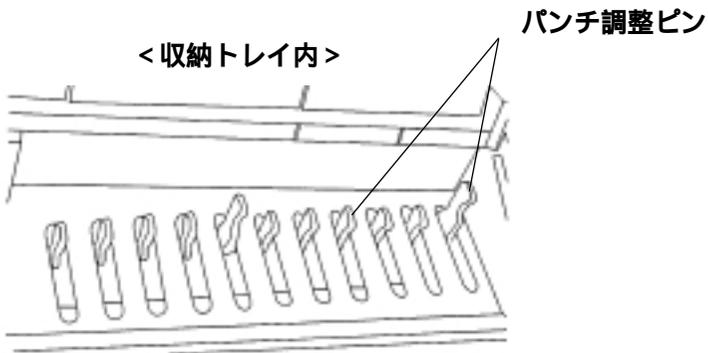
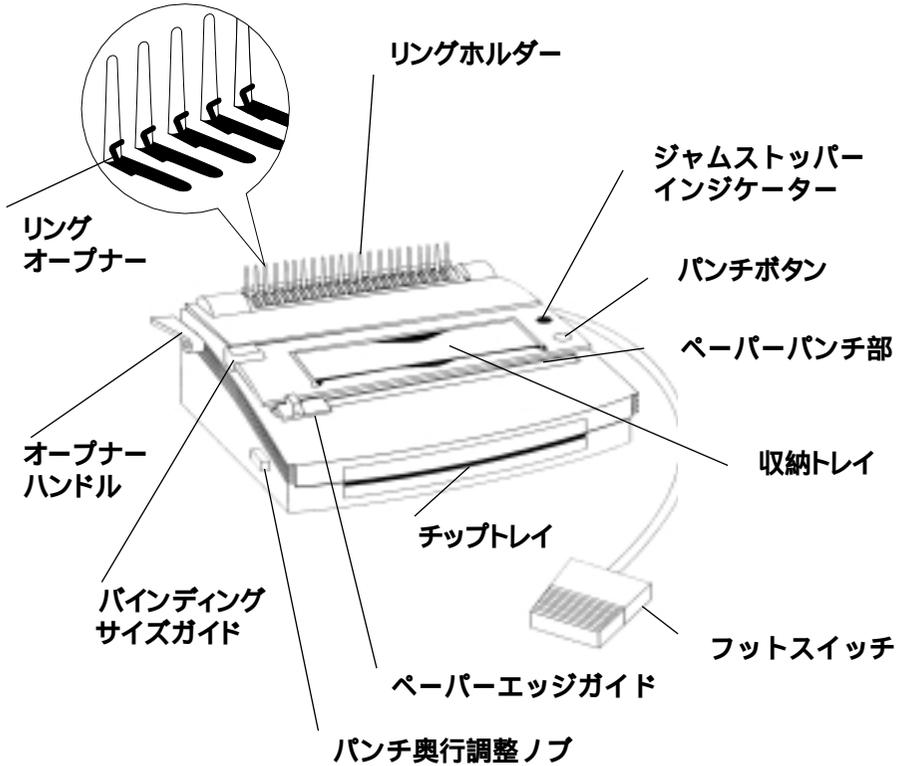


必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの傍に物をおかないでください。



電源は必ずAC100V電源をご使用ください。タコ足配線はしないでください。
火災、感電の恐れがあります。

各部の名称と働き



リングホルダー

使用するプラスチックリングを支えます。

リングオープナー

セットされたプラスチックリングのツメを開閉します。

オープナーハンドル

ハンドルを手前に操作しますと、リングホルダーが移動してリングオープナーによってプラスチックリングのツメを開くことができます。ハンドルをもとの位置へ戻しますとツメを閉じることができます。

バイディングサイズガイド

ガイドを手前にスライドさせ、綴じ込み書類をガイドの間に置いてください。その時、ガイドが示す数値が使用するプラスチックリングの大きさです。

パンチ奥行調整ノブ

パンチする奥行を調整します。6～14mmのリングを綴じるためにパンチする場合は手前に引き、16mm以上の場合は奥側にセットします。

ペーパーエッジガイド

このガイド調整をして、パンチする書類の左右の位置を合わせます。

パンチボタン

ボタンを押すとパンチすることができます。

ジャムストッパーインジケーター

パンチ能力以上の書類をパンチしようとした場合、マシン保護のためジャムストッパーが働き、自動的に停止します。このインジケーターが点灯してジャムストッパーが働いたことを知らせます。

ペーパーパンチ部

スリット(隙間)に書類を奥まで入れてください。パンチボタンを押してパンチしてください。

収納トレイ

予備のプラスチックリングを入れておくことができます。

チップトレイ

本体の前面にあり、パンチされたチップ(紙くず)をためておくトレイです。

フットスイッチ

パンチはパンチボタンを押すか、このフットペダルを踏んでパンチすることができます。

パンチ調整ピン

収納トレイ内にあるパンチ調整ピンを上引き出して下さい。11～21穴のパンチをしないようにすることができます。

ご使用の前に

アース端子はアースターミナルのあるコンセントが、適切な接地のできる端子に接続してください。

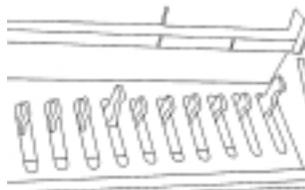
製本が終了しましたら、必ず電源プラグを抜いてください。

<パンチ調整ピンのセット/解除>

収納トレイにあるパンチ調整ピンを引き出したり押し込んだりして、綴じる書類のサイズに合わせてパンチされる穴数を簡単に変えることができます。

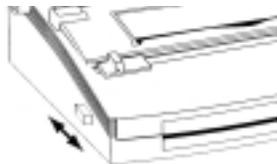
A4長辺綴じをする場合は右端のピンが引き出されていなければなりません。パンチする前に確認して下さい。他のサイズの書類を綴じる場合は下記のパンチピン数にセットしてパンチして下さい。

- レターサイズ 19穴
- B 5 サイズ 17穴
- A 5 サイズ 14穴



<パンチ奥行調整ノブのセット>

マシン左側にあるパンチ奥行調整ノブを移動させ、パンチする奥行を調整します。6~14mmのリングを綴じるためにパンチする場合には手前に引き、16mm以上の場合は奥側にセットします。



<フットスイッチのセット>

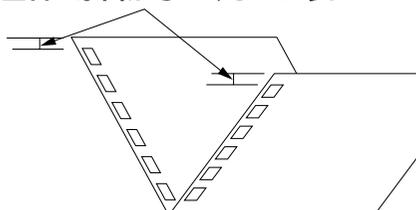
マシン背面にあるフットスイッチ用コネクタにフットスイッチのコードを差し込んでください。このスイッチは空圧式ですので空気が漏れないようにしっかり差し込んで下さい。

操作手順ーパンチ

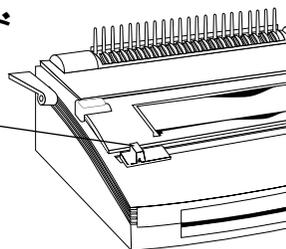
ペーパーガイドのセット

ペーパーサイズガイドをA4の表示された位置へ合わせてください。
テスト用紙を使用し、パンチテストをして左右の余白が均等であることを確認してください。

左右の余白が等しくなるように

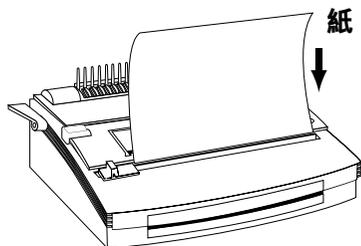


ペーパーガイド



ペーパーのセット

ペーパーパンチ部のスリット(隙間)に書類を入れてください。

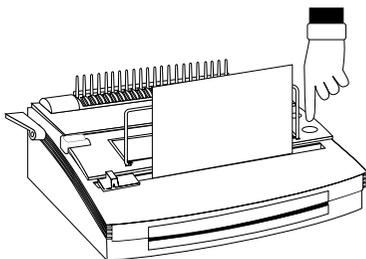


パンチ

まず、パンチする書類のエッジをきちんと揃えてください。

書類を左側のペーパーガイドへ当てて、ペーパーパンチ部のスリット(隙間)に入れてください。

パンチボタンを押してパンチしてください。



1回のパンチ枚数 = 20枚以内(コピー用紙64g m^2)

表紙と中紙で20枚のパンチは絶対にしないで下さい。

<フットスイッチを利用する場合>

上記のパンチボタンを押すことの代わりに、フットペダルを踏んでパンチして下さい。



ペーパーパンチ部のスリットにパンチくずが落ちていますと、パンチ位置がずれることがあります。ペーパーパンチ部のスリットにパンチくずが落ちている時は、必ずパンチくずを取り除いてからパンチをしてください。



注意

機械の故障の原因となりますので、下記のパンチは絶対にしないでください。



パンチは20枚(コピー用紙64g m^2)以下にわけてパンチしてください。一度に多量の紙を入れて無理なパンチはしないでください。



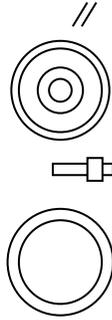
表紙用カバーや透明カバーをパンチする場合は2枚以下にわけてパンチしてください。



OHPシート・タック紙・和紙・PPシート等はパンチしないでください。

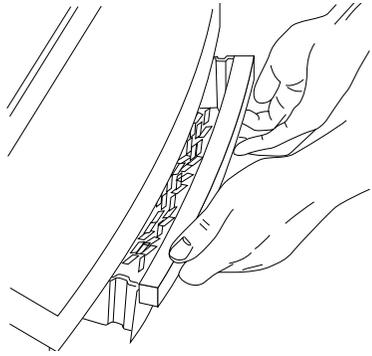
ジャムストッパー

紙詰まりが起こり、ジャムストッパーが働いてマシンが停止した時は、パンチしようとした書類を取り除き、適切なパンチ枚数に分けてパンチし直して下さい。



チップトレイの点検

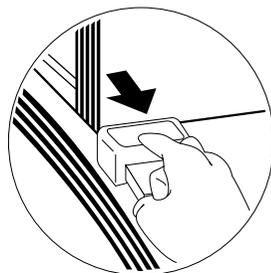
パンチくずがたまり過ぎますと、故障の原因となりますので、定期的にチップトレイのくずを捨ててください。



操作手順ーバインド

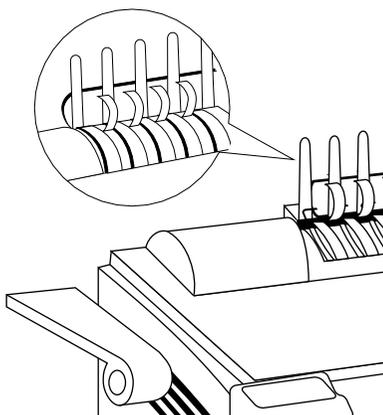
リングの準備

使用するリングはバインディングサイズガイドに表示された大きさ(直径)のリングを用意してください。通常、綴じる書類の厚さよりも2~3mm大きなリングを使用すると、きれいに簡単に製本することができます。



リングのセット

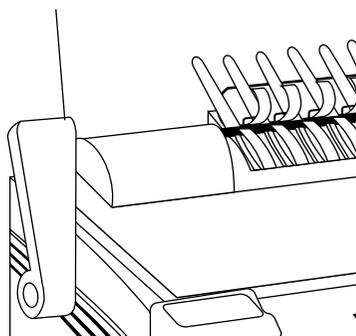
オープナーハンドルが水平になる状態に戻して、リングの「ツメ」の先が「上」を向くようにリングホルダーの後側からセットしてください。



オープナーハンドル

リングの開け方

リングをホルダーにセットしたら、ゆっくりとオープナーハンドルを手前側に立ててください。右図のようにリングオープナーがツメに掛かるようにして、ツメの先が立つようにリングを開いてください。





注意



オープナーハンドルを勢い良く立てますと、リングがはずれて後方へ飛び出しますので、ハンドルはゆっくりと操作してください。



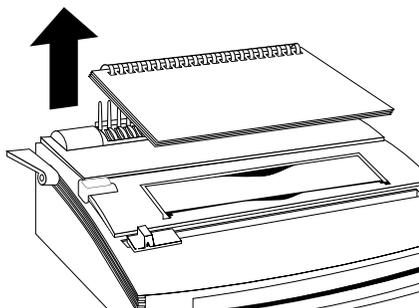
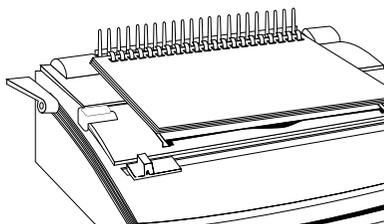
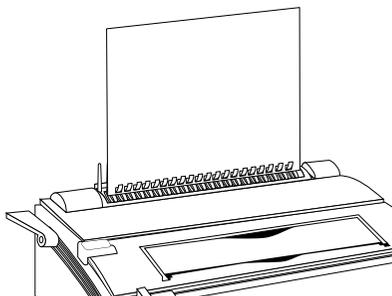
リングオープナーが移動するスペースには絶対に手を置かないでください。オープナーハンドルを操作しますと、リングオープナーが連動して必ず動きますので、手を挟まれてけがをする危険性があります。

書類の綴じ込み

パンチされた書類をよく揃え、オモテ表紙を手前側に向け、両手で書類を垂直に立てながらリングに差し込みます。書類がリングに入りましたら、書類を手前に寝かせてください。

綴じる書類のボリュームがある場合は数回にわけて入れてください。

書類を入れ終わりましたら、オープナーハンドルを水平になるまで倒してリングを閉じてください。書類を上方へ抜き出して完了です。



追加・差し替えする場合

製本が完了しているものに追加したり、差し替えたりする場合は下記の手順にしたがって操作してください。

追加する書類をパンチします。 (前述操作手順ーパンチ参照)
追加する書類のパンチの位置は元の書類のパンチ位置と同じにしてください。

すでにリングに綴じられている書類を、リングの「ツメ」が上向きになるようにしてリングホルダー上から差し込みます。オープナーハンドルを手前に立ててリングを開きます。 (前述操作手順ーバインド参照)

不要な書類を取りはずし、パンチした追加書類をリングに差し込んでください。ハンドルを元の位置へ戻して完了です。

仕 様

製品名	ドキュバインド P400
品番	GDBP400
サイズ(W)×(D)×(H)	457x 406x 216 mm
質量	16.8 kg
パンチ	電動パンチ(パンチボタン/フットスイッチ) パンチピン調整可能(11~21R) 20枚(コピー用紙)
バインド	手動バインド A4、レター、B5、A5サイズ

こんなときは

現象	原因	対処法(参照ページ)
パンチ穴がずれる	左側のガイドとパンチ部の底に書類をきちんと当てて、パンチしていますか？	パンチする時は、書類をきちんと左のペーパーエッジガイドとパンチ挿入口の奥に当て、パンチしてください。(8ページ) 少量の書類をパンチする時は動いてしまうことがありますので、書類を押さえながらパンチしてください。(8ページ) パンチ部のスリットにゴミがありますと、正しい位置でパンチできないことがあります。スリット内のゴミを取り除いてください。(8ページ)
パンチできない	一度にパンチする枚数が多すぎませんか？	枚数を減らしてパンチしてください。ワンパンチのパンチ能力は20枚(コピー用紙)です。ただし、表紙用カバーは2枚以下でパンチしてください。(10ページ)
ハンドルが戻らない	OHPシートやタック紙などパンチできないものをパンチしましたか？	OHPシート・タック紙・和紙などはパンチすることができません。そのままの状態でお買い求めの販売店までご連絡ください。(8ページ)
リングが開かない	リングの「ツメ」が上を向いてセットされていますか？ リングオープナーがリングの「ツメ」に掛かっていますか？	リングホルダーにリングの「ツメ」が上を向くようにしてセットし直してください。(10ページ) オープナーハンドルを元に位置(水平)に戻し、リングオープナーが正しい位置にあることを確認してリングをセットし直してください。(10ページ)

保証とサービス

保証書は内容を確認のうえ、保存してください。

販売店印、お買い上げ年月日の記入のないものは無効となりますのでご注意ください。

保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

- (1) 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります
- a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - b お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - c 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
 - d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
 - e 本書の掲示のない場合。
 - f 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

- (2) ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。
- (3) 本書は日本国内においてのみ有効です。
- (4) 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

キ リ ト リ 線

保 証 書

品 名	ドキュバインド P400
機 種	GDBP400
保証期間	1ヶ年
シリアルNo.	

お買上げ日	年 月 日
お 客 様	ご芳名
	ご住所

印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

GBC製品をお買上げいただきありがとうございます。保証期間内に、取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買上げの販売店が無償修理いたします。お買上げの日から左記保証期間内に故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

任所/店名
販 売 店
TEL ()

GBC 日本ジ・ピー・シー株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL. 03(5351)1801